

様式第 2 号

案 件 名	豊川市地域公共交通総合連携計画（案）																			
意見等の募集期間	平成 23 年 2 月 1 日(火)から 3 月 2 日(水)まで																			
提出された意見等の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・基幹路線の運行経路について ・市民に対する説明について 																			
提出された意見等の数	<table border="1"> <thead> <tr> <th>提出方法</th> <th>人 数</th> <th>件 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直接持参</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>郵 便</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>ファクシミリ</td> <td>3</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>電子メール</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>3</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p>提出された意見のうち 1 件については、単に賛否の結論だけを示した意見等のため公表せず、また市の考え方も示しません。</p>		提出方法	人 数	件 数	直接持参	0	0	郵 便	0	0	ファクシミリ	3	12	電子メール	0	0	合 計	3	12
提出方法	人 数	件 数																		
直接持参	0	0																		
郵 便	0	0																		
ファクシミリ	3	12																		
電子メール	0	0																		
合 計	3	12																		
意見等に対する実施機関の考え方	意見等に対する実施機関の考え方																			
訂正した内容	意見等により訂正した部分は、ありません。																			
募集時に公表した資料	<p>1  <u>豊川市地域公共交通総合連携計画（案）</u></p> <p><u>テキスト版資料へ</u> テキスト版資料は、ホームページの読み上げソフトをお使いの方等、PDF をご覧になれない方は、テキスト版をご利用ください。（テキスト版には写真、イラスト、地図等を掲載しておりません。）</p>																			
お問合せ先	<p>豊川市諏訪 1 丁目 1 番地 豊川市役所市民部地域安心課公共交通係 電 話 0533 - 89 - 2149</p> <p>お問合せの時間は、土・日曜日、国民の祝日、年末年始(12/29 ~ 1/3)を除く日の午前 8 時 30 分 ~ 午後 5 時 15 分です。</p>																			

テキスト版資料

1 豊川市地域公共交通総合連携計画（案）

意見等に対する市の考え方

意見等	市の考え方
(1) 基幹路線の運行経路に関すること	
<p>千両三上線は豊川駅で二つのコースに分けて、三上線は豊川東部小学校を通る。豊川駅を起点に当古、三上、麻生田を一周するコースにした方が良いと思います。</p>	<p>この計画は、今後の市内公共交通ネットワークを構築するための考え方をまとめた基本計画であり、具体的なバス路線の経路等に関するご意見等につきましては、お答えできる内容ではありませんが、いただきましたご意見等につきましては、今後の運行に関する検討の中で、貴重な資料として活用させていただきますので、よろしくお願い致します。</p>
<p>三上地区市民館に着いた後、東部小学校前を通って豊川駅まで行って欲しい。小学校の行事の時、路上に車がいっぱいになります。</p>	
<p>一宮総合支所から上野、大橋、麻生田を通って東部小学校に行く線を作って欲しい。東部地域から本宮の湯に行く事が出来るし、豊川駅にも行ける。</p>	
<p>千両三上線については、それぞれの地区で切り離してください。千両地区は三蔵子・桜木など住宅の多いところを経由しながら運行する方が乗車率は高くなると考えられます。</p>	
<p>三上線においても東部小校区の中を循環させる基幹路線を作る。東部小学校の行事の際は道路に車が多数駐車されるので、そのような時にはバスでお出掛けください、と言えるようにバス路線を敷いてください。</p>	
<p>市役所を中心に文化会館、市民病院、豊川駅、地域文化広場を一周するコースをつくり、各地域からの路線の終着点をこのコースのどこかのバス停にすれば、各路線が直接諏訪まで着かなくても良いと思います。</p>	

意見等	市の考え方
(1) 基幹路線の運行経路に関すること	
<p>市の中心部にある市役所、地域文化広場、豊川駅、市民病院、文化会館、八幡駅を循環するバス路線を設置し、千両、三上、一宮は豊川駅に、音羽、御津は八幡駅に、小坂井は市民病院で接続する。右回り左回りを作る。</p>	<p>この計画は、今後の市内公共交通ネットワークを構築するための考え方をまとめた基本計画であり、具体的なバス路線の経路等に関するご意見等につきましては、お答えできる内容ではありませんが、いただきましたご意見等につきましては、今後の運行に関する検討の中で、貴重な資料として活用させていただきますので、よろしくお願い致します。</p>
<p>各路線が直通で起終点のバス停間を往復するのではなく、その地域の住宅地をジグザクに巡っていくコースにした方が良いと思います。</p>	
<p>路線の変更について、「今後利用状況により検討する。」とありますが、利用度の優位さを調査するのも運行の目的であるならば、まずは選択肢を多くしていくのがいいと考えます。その点この路線案は控えめ過ぎると思います。もう少しジグザグに。</p>	
<p>回覧板で停留所の位置がどこなら乗る事が出来るのか、何曜日の何時なら乗りたいかなどアンケートを取って欲しい。きめ細かくやらないと、利用したいのに乗れない方が出来ると思います。</p>	
<p>各町内会を通じた具体的な利用要求のつかめるアンケートの実施。 例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歩いて10分以内のところにバス停があったら豊川市内のどの施設に行きたいですか？ ・ 利用する時間帯は？週何回利用しますか？ ・ 乗り合いタクシーが自宅まで迎えに来てくれたら利用しますか？ 	<p>この計画は、今後の市内公共交通ネットワークを構築するための考え方をまとめた基本計画であるため、いただきましたご意見等についてはお答えできる内容ではありませんが、今後の運行に関する検討の中においても、ニーズを十分に把握することに留意して進めてまいります。</p>

意見等	市の考え方
(2) 市民に対する説明に関すること	
<p>利用者の増加を図るためにもっと市役所の方が、市民の中に入ってこの政策の有効性を語ってください。地域協議会の設置を待つのではなく、運行前から意識を向上させていくためには、今からの取り組みが大切だと思います。公共交通会議の中に豊川市連区長会の方が入っておられますので、連携をとり各町内の会合、特に3月は町内の総会がありますので、そこで市側の考えを説明し沢山の方に利用していただくことがとても大切だ。そして地域協議会の設置への援助はこんなふうにやりますなど等。熱く語っていただきたい。</p>	<p>この計画は、今後の市内公共交通ネットワークを構築するための考え方をまとめた基本計画であるため、いただきましたご意見等についてはお答えできる内容ではありませんが、今後も意見交換会や地元説明会の開催など、より多くの市民の理解を得られるように取り組んでまいります。</p>